

現況及び課題

- 市内には鉄道駅が4駅あるほか、これら4駅を中心とした路線バスが放射状に運行されている。
- 公共交通空白・不便地域への対応や不採算バス路線対策等が課題となっている。

活性化の目標・方向性

- 公共交通空白・不便地域への乗合タクシーの導入により、公共交通空白・不便地域を緩和し、住民の移動手段の確保を図っていく。
- バス利用の円滑化と利便性向上を図るため、市内路線バスの利用環境を改善することにより、自家用車から公共交通への転換を図り、渋滞緩和・環境負荷の軽減に貢献する。

実施する事業の内容

- 秦野市内における乗合タクシーの実証運行（平成20年～平成22年度）
 - (1) 路線固定型による実証運行
 - ◆ ルート 渋沢駅・秦野赤十字病院ルート（対象区域：千村・渋沢・栃窪・平沢・今泉）
ルート① 渋沢駅周辺：（朝・夕～夜）、ルート② 渋沢駅・秦野赤十字病院：（左記時間帯以外）
おおね台ルート（対象区域：北矢名、南矢名の一部地域）
 - ◆ 本数 渋沢駅・秦野赤十字病院ルート：43便／日（金曜日及び祝日の前日は53便／日）
※ ルート①、ルート②の合計
おおね台ルート：26便／日（金曜日及び祝日の前日は30便／日）
 - ◆ 運賃 渋沢駅・秦野赤十字病院ルート：区間により150円から250円で設定
おおね台ルート：一律150円
 - (2) デマンド型による実証運行（平成21年度～平成22年度）
- 市内路線バスへの「バスロケーションシステム」の導入（平成21年度～平成22年度）


神奈川県秦野市 : 総合事業の実施区域

秦野市

乗合タクシー実証運行

【 凡 例 】

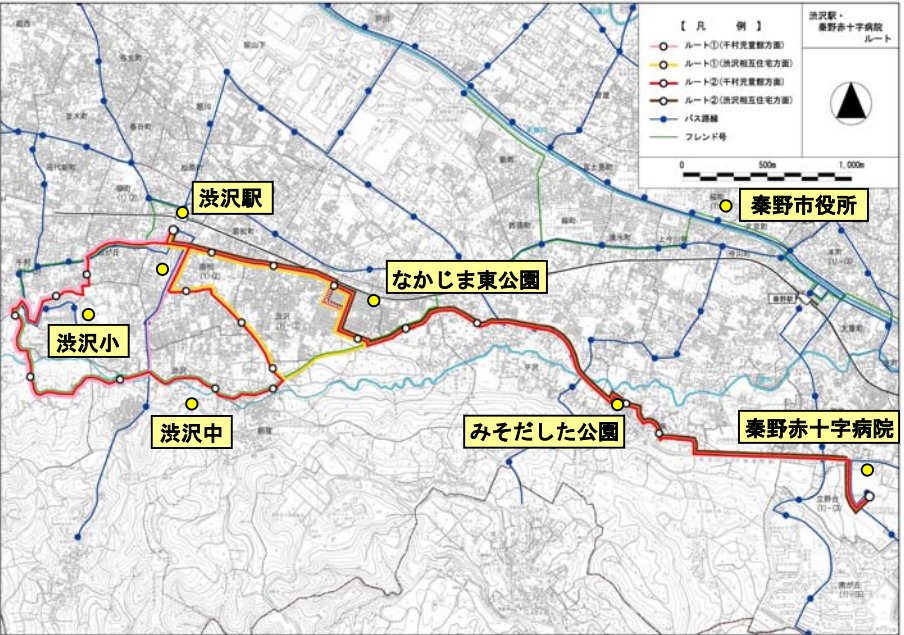
- バス路線 (神奈川中央交通)
- バス路線 (湘南神奈交バス)
- 国道246号
- 東名高速道路
- 小田急小田原線



バスロケーションシステム
(市内路線バスを対象)



■ 渋沢駅・秦野赤十字病院ルート



■ おおね台ルート

